

特集 知ってる？教えて！裁判所

裁判所では、児童・生徒の皆さんにも、裁判所の制度や仕組みを正しく理解してもらい、裁判所を身近に感じてほしいと思っています。

そこで各地の裁判所は、小・中・高校生向けの裁判所見学を行ったり、裁判官が学校に向いて講義するなどしています。また、その中で、学生の皆さんに裁判官、検察官、弁護人などの役を演じてもらい、裁判の流れを体験してもらう「模擬裁判」を行う場合もあります。今回は、そうした取組みについてご紹介します。

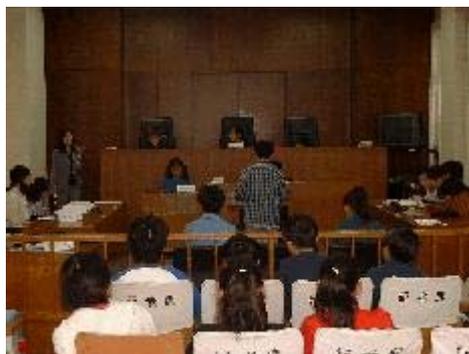
裁判所見学会（模擬裁判）【静岡地方裁判所】



法廷見学の後、模擬裁判を行いました。
裁判官、検察官、弁護人役の児童の皆さんには、手作りのバッジを付けてもらいました。



高校への裁判官
出張講義



刑事模擬裁判
【秋田地方裁判



出張講演・模擬裁判【大分地方裁判所】



裁判官らが中学校に出向いて、裁判制度などについて講演した後、生徒の皆さんに模擬裁判を体験してもらいました。

～生徒の皆さんの声から～

裁判官は堅そうな人と思っていたけど優しい人で、イメージが変わりました。

模擬裁判を体験して、楽しかったし、裁判の流れがよく分かりました。

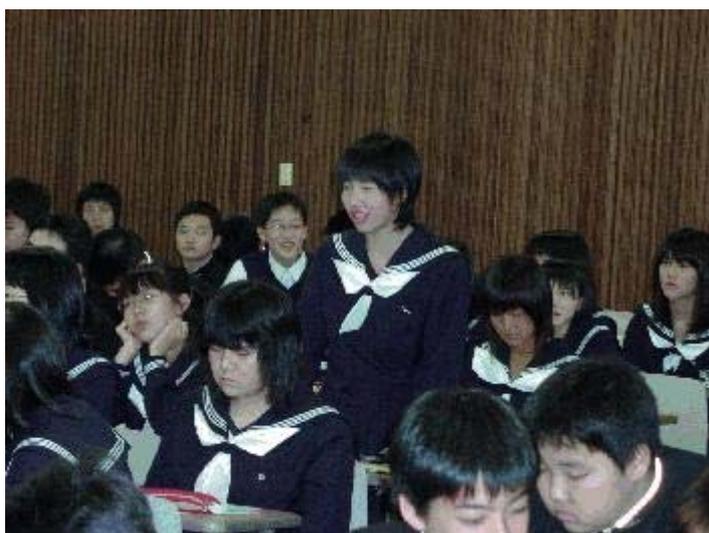
小・中学生のための裁判所体験ツアー【高松高等・地方・家庭裁判所】



中学校への裁判官出張講義【富山地方・家庭裁判所】



講義では、裁判官の仕事、やりがい、悩みといった実体験に基づく話を紹介しながら、裁判の仕組みなどについて、できるだけ簡単な言葉で説明しました。



～生徒の皆さんの声から～

新聞やテレビなどで裁判のニュースを目にしたときは、今日のことを思い出さずにはいられません。これまで裁判は遠い世界のことというイメージでした。確かに法律や裁判のしくみは難しいけれど、ぐっと身近な感じになりました。

今回ご紹介したもののほかにも、いろいろな行事を行っている裁判所があります。

興味を持っていただいた方は、最寄りの裁判所にお問い合わせください。